

鳳徳だより

<後期学校評価号> 令和5年3月

京都市立鳳徳小学校
校長 乾 和夫
TEL: 075-491-3592
FAX: 075-491-0616



<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=100700>

令和4年度 第2回（2月実施）学校アンケート結果のお知らせ

平素は本校教育にご支援ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました。2月の保護者の皆様からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価の結果をご報告いたします。

◆ ◆ アンケートについて ◆ ◆

アンケートは、「◆子どもと学校のこと」(12項目)、「◆子どもと家庭のこと」(6項目)の2つに分けて実施しました。保護者・教職員アンケートに関しては、それぞれの項目につき「重要度一実現度」を尋ね、ニーズ度を求める形式で実施しました。また、自由記述欄を設け、具体的なご要望や学校への思いを記述していました。児童アンケートは、子どもと学校生活に関することを8項目、家庭生活に関することを5項目とし、実現度のみを尋ね、評価しています。

保護者アンケート		(ニーズ度：重要度 - 実現度の相関)		
質問項目		重要度	実現度	ニーズ度
◆ 子どもと学校のこと	子どもは楽しく学校に通っている。	6.8	8.0	0
	子どもは家族や先生、地域の人に進んで挨拶をしている。	6.5	7.0	6.5
	子どもは友だちと仲よくしている。	6.5	7.9	0.6
	子どもはあきらめずに最後まで学習している。	6.4	7.2	5.1
	子どもは物を大切にし、後片付けをしている。	6.6	6.3	11.2
	子どもはきまりや約束を守っている。	6.5	7.2	5.2
	学校はわかりやすい授業をしている。	6.6	6.8	7.9
	学校は健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	6.7	7.3	4.7
	学校は人権を大切にした教育活動を行っている。	6.6	6.9	7.3
	学校は保護者と連携を密にしている。	6.0	7.1	5.5
	学校は保護者と連携した取組を行っている。	6.2	6.7	7.8
	学校は方針や取組をわかりやすく伝えている。	6.2	6.9	6.8
◆ 子どもと家庭のこと	子どもは早寝・早起き等、健康を考えて過ごしている。	6.7	7.0	6.7
	子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	6.4	6.8	7.7
	子どもは家庭で読書をしている。	6.1	6.3	10.4
	子どもは家庭で手伝いをしている。	6.1	6.4	9.8
	保護者は子どもと触れ合う機会をもっている。	6.7	7.6	2.7
	保護者はPTA活動や地域行事に参加している。	4.5	5.6	10.8

※ニーズ度の値が高いほど、重要であるが実現できていない状態で理想と現実に差があり、課題がある状態といえます。

★保護者アンケートの結果から

全体の傾向としては、7月の保護者アンケートの結果と同じ傾向が見られました。ニーズ度の高い（重要度が高く、実現度が低い）項目は、「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」「子どもは家庭で読書をしている。」「子どもは家庭で手伝いをしている。」「保護者はPTA活動や地域活動に参加している。」でした。これらの項目は例年ニーズ度が高いのですが、前期よりもニーズ度が下がっています。これからもご家庭と学校が連携しながら取組を進めていきたいと思います。

7月の保護者アンケートと比較してニーズ度が高くなった（重要度が高く、実現度が低い）項目は、「学校はわかりやすい授業をしている。」「学校は方針や取組をわかりやすく伝えている。」「家庭学習の習慣が身についている。」などでした。「学校はわかりやすい授業をしている。」については、1年間のまとめのこの時期に分からぬところも十分に補っていきたいと思います。来年度以降の授業改善に努めていきます。「方針や取組をわかりやすく伝えている。」については、ホームページの更新が以前ほどできていなかったので、対策を講じたいと考えています。また、「家庭学習の習慣」は、小学生の間に身に付けておきたいものです。本校では、1年生から自主学習の取組を進めています。発達に応じた方法で少しづつ自主的な学習をすすめるよう指導しています。始めは「何をしていいのか分からない。」と言うこともありますが、担任が根気よく指導しています。

★保護者の自由記述から

(紙面の都合上、いただいたご意見の一部を抜粋して掲載しています。)

<新型コロナウイルス感染症に関して>

- ・風邪と考えていますので何もないです。
- ・先生方に負担がかかりすぎないかたちで、色々な行事を再開していただければと思います。すでに再開していただいたものについては、本当にありがとうございます。
- ・2学期最後にバタバタとコロナの子が増え、隣のクラスが最終日学級閉鎖だったと、子どもから聞いて知りました。他の学年のことでも全く分からぬまま過ごすのが不安でもあり、分からぬ方が余計な心配をする必要もなく、どちらが良いのか分からずあります。せめて同学年は接している友人もいたりするので、情報共有してほしいと思いました。
- ・学校生活の中で少しづつマスクを外す取り組みをしてほしい。マスクを外した生活に少しづつ慣れてほしい。
- ・コロナを理由として、種々の体験の機会を奪うようなことのないようにしていただきたいと思います。
- ・子どもたちの健全な成長のために、マスク着用は任意として、早く皆が素顔で過ごせる環境になるとありがたいです。
- ・春にコロナが5類になるので、生活が普通になることを楽しみにしています。

<子どもと学校のこと>

- ・見守り隊の方のおかげで、事故なく学校に行けています。寒い日も暑い日も元気に声をかけていただき、子どもたちも見守り隊の皆さん大好きです。本当にありがとうございます。
- ・学校での経験や交流が子どもの成長に大きく貢献していると感じています。
- ・子どもが学校に毎日楽しく通学している。本当にありがたいと思っています。先生方の教育に感謝します。
- ・毎日元気に通っており、楽しいこと悲しいこと等々、充実した時間を過ごせており、先生方や地域の皆様に感謝しています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。
- ・体育参観や学習発表会では、子どもたちの真剣な表情が見られて感動しました。部活動では、目標をもって取り組めているようで大変ありがたく思っています。多くの先生方に見守っていただき、小学校生活が送れたこと、本当に感謝しております。

- ・子どもが卒業すると体操着などの小学校用品を使わなくなるのでもったいないと思います。旭丘中学校でPTAの厚生委員会が以前やっていたように、在学中の家族にお下がりを提供できたらいいと思います。
- ・学校に用事がある時や忘れ物を届けに行く時にインターフォンを押して入りますが、常に校門の施錠がされておらず、そのまま入ります。何故施錠されていないのですか。子どもを守るために施錠してほしいです。
- ・ホームページでの学校の様子についての更新があまりなく残念です。参観が少ない分もっと学校の様子が知りたかったです。(毎日こまめに更新されている学校もあるようなので。)
- ・少しでも荷物を軽くする為、できるだけ教科書を学校に置かせていただきたい。(子どもの成長の為)
- ・児童それぞれ食べる食事量への対応を学年が上がっても引き続きお願ひしたい。
- ・学校とのやりとりやお知らせが紙ベースが多く、時代にそぐわないと感じる。共働き世帯も多いと思うので、手軽に確認や連絡できるようにしていただけたら大変ありがたいのにと思います。
- ・以前から気になっていたのですが、学校においてある本やマンガについて、子どもの人権に配慮した内容かどうか疑問に思うものがあったりします。現在の人権感覚に照らして、検証していただきたいと思います。



<子どもと家庭のこと>

- ・家庭と学校が連携して子どもの成長をサポートすることが大切だと思います。
- ・周りでスマホでLINEをしている子やネットで自由にゲームしていて誘われたりしていた。親が見れていない子もいるようで会話が聞こえ少し心配になった。何でも大人と同じように使っている子もいて、少し早い気がする。
- ・色々なご家庭があるとは思いますが、どのように日々子どもとの時間を作つていらっしゃるのか気になります。

※この他にも、ご家庭においていろいろな悩みやお考えがあることを教職員で共有しました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございました。

自由記述に書いていただいたいくつのご意見に対して回答します。

<新型コロナウイルス感染症に関して>

- この冬はインフルエンザの流行も重なり、特にご心配をかけました。今年度も複数の学級閉鎖があり、各御家庭にはご迷惑をかけましたが、その都度ご協力いただき、大変ありがとうございました。5月から新型コロナ感染症が5類になることを受け、来年度以降お知らせさせていただくことになると思います。また、3月13日から新型コロナ対策としてのマスクの着用について、屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねることを基本とすると決定されましたが、学校では年度末までこれまで通りとします。

<子どもと学校のこと>

- 今年度は、予定していた学校行事をほぼ実施することができました。ただ、密を避けるための人数制限を継続したため、体育参観や学習発表会などの行事を見ることができない方もおられたと思います。来年度以降は、人数を制限することもなくなるのではないかと考えています。ただ、これまでと違った実施方法で見えてきたメリットもありました。家庭訪問や個人懇談会を希望制にしたことなどは、保護者の皆様の負担軽減にもつながったと感じています。全てを元に戻すというよりは、行事や取組を精選しながら、より良い方向に変えていきたいと思います。

- 先日、見守り隊年度末打合せ会を行いました。この3年間、皆様に集まつていただくことができませんでした。今回、見守り隊の皆様にこれまでの感謝を伝えるとともに、皆様のご苦労や困りについてお話を伺いました。中でも、自転車の乗り方について大変心配をされていました。子どもたちの自転車にライトがついていないことやスピードの出し過ぎなど、ヒヤッとする場面が増えているように感じます。見守り隊の皆様へのご苦労に対して、子どもたちが元気に挨拶をすることで感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

- 学校からのお知らせについては、先日お知らせした「スクリレ」の導入を機に、少しづつ紙媒体をへらしていきたいと考えています。欠席連絡等もスマートフォンから可能となりますので、登録をよろしくお願ひいたします。
- 卒業時に使わなくなった体操着などのリサイクルについては、とても良いアイデアだと思います。本校では、体育授業の時に体育服を忘れた場合に職員室で貸出しを行っています。これまでも卒業生から寄付してもらったものを利用していますので、まだ使えそうな体育服・赤白帽などありましたらお子達に持たせてください。
- 図書館の本についてのご指摘、ありがとうございました。学校の図書は毎年新しいものと入れ替えを行い古いものは廃棄していますが、内容を全部確認するのは難しい現状です。ご家庭で気になる内容がございましたら、お知らせいただけますとありがとうございます。

★児童アンケートの結果から



児童アンケートは、GIGA端末のFormsの機能を使って回答しました。「じぶんからすすんであいさつをしている」は、他の項目とは違って、「よくできている」の割合が低いのですが、今回は7月の結果より10%も増えました。児童会が続けている「あいさつ運動」の効果もあるのではないかと考えます。2学期以降、意識的に挨拶をしようと考えて行動に移したのだと思います。冬になると眠そうに登校する児童や朝の登校時間までに門をくぐれない児童も増えます。挨拶が「あまりできていない」「できていない」と考える児童が他の項目と比べて多いことは、来年度の課題として取組を見なおしていきたいと思います。全体として児童が安心して学校生活を送っている様子がうかがえますが、少数であっても「あまりできていない」「できていない」と回答した児童が「できた」と思えるよう、今後も教育活動を進めてまいります。学校としましても、子どもたちが「がんばった。」「成長した。」と感じられる場面を多くつくれるよう、教職員一同努力を続けていこうと思います。

児童アンケート（今回より、GIGA端末のFormsを使って回答しました。）

質問項目	よくできている(%)	だいたいできている(%)	あまりできていない(%)	できない(%)
◆がっこうのこと	たのしく がっこうに きている。	66	29	4
	かぞくや せんせい、ちいきのひとに じぶんからすすんで あいさつをしている。	19	39	48
	ともだちと なかよく している。	74	24	1
	あきらめずに さいごまで がくしゅうしている。	48	43	8
	ものを たいせつにし、あとかたづけをしている。	42	40	15
	きまりや やくそくを しっかり まもっている。	46	43	8
	はっきりと じぶんの おもいを はなしている。	36	43	19
	あいてのはなしを しっかり きいている。	51	40	8
◆おうちのこと	いえでの がくしゅうを いつも している。	48	33	15
	いえで ほんを よんでいる。	42	30	21
	かぞくのいちいんとしておてつだいをしている。	37	41	18
	おうちの ひとつ じぶんのことや がっこうのことを はなしている。	54	32	12
	はやね・はやおきなど けんこうを かんがえて すごしている。	35	45	15

